

広
報

えびな

2012 (平成24年)
1/1 号
第980号

ずっと住み続けたいまち、えびな

新年特集 改革から成長へ

〔目次〕
市長新年あいさつ
改革から成長へ
海老名郷土かるた
消防のイベント
海老名むかしばなし



改革から成長へ

～マニフェスト2011～



●海老名市長 内野 優
無所属。昭和30年10月13日生。上郷三丁目在住。妻（葉子）と二人暮らし。趣味は読書・映画鑑賞。昭和58年から4期にわたり海老名市議会議員を務め、平成15年12月より現職となり、現在3期目。



市民の皆さんからのご支持により、3期目の当選を果たすことができました。引き続き市政運営の舞台に立たせていただくことになり、その責任の重さをあらためて感じています。

市長選挙にあたり私が掲げたマニフェストは、市民の皆さんとの約束であると考えています。今後、私のモットーとする「現地現場主義」とともに、市民の皆さんに十分な説明を行いながらマニフェストを進めてまいります。

海老名市を「未来への成長軌道」へと乗せ、「海老名市の新時代の幕開け」を皆さんに実感していただけるよう全力で取り組んでまいりますので、ご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

一方で、防犯や交通安全にも取り組む必要があります。これからも啓発活動などにより、犯罪件数や交通事故件数の減少を目指していきます。

3月11日の東日本大震災を契機に、安全・安心面、とりわけ災害対策への関心が非常に高まっています。海老名でも、多くの帰宅困難者が発生するなど大きな混乱が occurred。今後、防災計画の見直しのほか、新たな避難場所の確保、備蓄品の充実を目的とする大型備蓄倉庫の建設、避難所全施設への自家発電の設置などを実施します。また災害対策を迅速に進めるため、高所に防災カメラを設置します。

安心・安全な
まちづくり宣言



海老名市長 内野 優

新年のごあいさつを
申し上げます



問題など、今も大きな影響・課題を残しています。

そういった状況の中、当市は姉妹都市である宮城県白石市をはじめ被災地への支援を積極的に行ってまいりました。また「明日へ！未来へ！！東日本へ！！海老名の元気をとどけよう！」をスローガンとして掲げ、えびな市民まつり、花火の打ち上げも例年通り実施するなど、自粛ムードが広がる中でも海老名の元気を積極的にPRいたしました。

そして11月には、市制施行40周年という節目を迎えました。市制施行当時は4万8000人余りだった人口も今や12万8000人に達しており、また市の特長である交通便利性はますます高まっています。海老名の発展を実感するとともに、これを持続していくことの必要性を強く感じています。そのためには支える「人」が元気でなければなりません。

平成24年は、市民の皆さんが元気でいられるよう健康づくりの拠点となる健康増進棟の設計や各種検診による予防医療の充実などに取り組むほか、海老名駅から羽田空港へのリムジンバスの運行など、まちづくりの施策も引き続き実施してまいります。

毎年、その年1年間への決意を漢字に託していますが、ことしは「無心」を選びました。これには「今起こっていることを受け入れ、すべきことを即実行する」という思いが込められています。この姿勢をもって市政運営に取り組んでまいります。

結びに、皆さまにとってことが素晴らしい年となりますよう祈念し、あいさつとさせていただきます。

平成24年正月

結びに、皆さまにとってことが素晴らしい年となりますよう祈念し、あいさつとさせていただきます。

市民の皆さまには健やかに新年をお迎えることとお慶び申し上げます。

昨年中は、市政につきましても、温かいご支援とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

昨年を振り返ってみますと、未曾有の大地震により日本中が打撃を受けた年でありました。当市においても多くの帰宅困難者・駅滞留者を出したほか、その後実施された計画停電や節電対策、原発の

積極的にPRいたしました。

**子どもたちを
健やかに育む宣言**



子どもは海老名の次代を担う宝です。子どもたちの生きる力や、豊かな人間性を育み、学力の向上を図るために、学校、家庭、地域社会の協働による学校づくりを進めます。

より安全な教育環境づくりを目指す学校に与えられる国際認証「WHOインターナショナルセーフスクール」の認証取得を目指すほか、外国語教育の推進や、災害時には避難所となる小中学校の体育館へのエアコン設置なども実施します。

また、安心して子どもを生み、育てられる環境の整備をさらに推進する施策として、公立保育園の増築などを行い、待機児童対策にも取り組んでいきます。

**海老名に住み！
海老名で働く！宣言**

海老名は、農業を中心に商業、工業などが後に進出し、自然と都市がバランスよく発展しています。海老名がこれからも元気であるためには、産業が元気でなくてはなりません。積極的に優良企業を誘致し、市民の雇用の場を作り出すとともに、地域商店街の活性化を地域コミュニティの推進と一



**支えあう地域福祉の充実で
生涯元気宣言**

誰もが、心身ともに健康で自立した生活を生涯送ることを望んでいます。行政は、保健、医療、福祉に関わるサービスの充実および制度化によって、その期待に応えていかなければならないと考えています。

健康づくりの拠点となる健康増進棟の新設、各種の検診による予防医療の充実、特別養護老人ホームの増設、障がい者の自立化の促進などにも取り組んでいきます。



体的にとらえ、まちづくりの一環として推進していきます。

また、市内への定住促進として2世帯住宅への助成や、マイホーム取得助成事業の拡充などを図ります。

**自然とまちが共存する
環境都市宣言**

地球環境の改善に向けて、対策に取り組んでいきます。原子力発電依存のリスクが危惧



「市民活動交流棟イメージ図」

**心ふれあう
スポーツ・文化の充実宣言**

心の充実感、生活の質を求める時代にあつて、スポーツ・文化活動など生涯学習活動の重要性は増えています。体を動かす楽しさや喜びなどを、誰もが享受できるように、施設だけでなく、ソフト面の

**海老名の特性を生かした
快適な都市空間づくり宣言**

海老名インターチェンジの開通とそのアクセス道路の整備、小田急小田原線の立体化や海老名駅駅舎部自由通路の完成などにより、市の交通利便性は一段と向上しています。

今後も駅舎部自由通路の西口への延伸、羽田空港へのリムジンバスの運行、杜家駅・厚木駅周辺の整備などにより利便性を一層高める一方で、交通渋滞の緩和、交通弱者に配慮したバリアフリー化、歩行者空間づくりを進め、

充実を図っていきます。

また、市内の貴重な文化財の活用を進めるとともに、市民が芸術や文化にふれる機会、心のやすらぎ・充実・豊かさ・高揚を実感できる機会をつくり出します。

今後、海老名市スポーツ健康推進計画の策定を進めるとともに、スポーツ施設の整備とネットワーク化、歴史的文化財などをつなぐ回遊路の整備などに努めていきます。



「元びな薪能」

快適な都市空間づくりを目指します。



**健全財政を維持し、
持続可能な都市経営宣言**

これからの世代に負担の増大を生じさせないよう、健全財政を維持します。そのため、行財政改革を継続し、併せて一層の経費削減に取り組みます。

広域行政化による行政サービスの効率化、窓口のワンストップサービス体制の確立、既存事業の統廃合、事務事業のスクラップアンドビルドの徹底などに努めます。

郷土かるた



海老名郷土かるたは、海老名の史跡や歴史などを読み込んでいる昭和52年発行のいろはかるたです。今回は、ことしの干支にちなんだ「た」「つ」の2札と、いろはかるたの最初の4札を紹介します。なお、このかるたは、市役所地下売店にて1組1000円で販売中。わたしたちのまちを知るきっかけのひとつとして、ご活用ください。



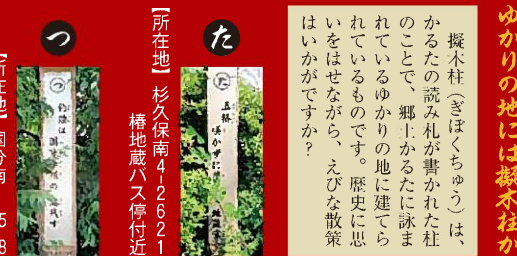
た 玉椿
咲かずには落ちる
地蔵堂

約300年前、江戸に住む母と病を持つ娘が御典医・半井龜庵を訪ねてやってきましたが、診察を受けることもなく娘は、病気が悪化して亡くなりました。村人が弔いのために地蔵堂を建て、傍らに椿を供えたところ、若くして亡くなった娘を悼むかのように、椿の花がつぼみのまま咲かずには散ってしまうようになったため「玉椿」と呼ばれています。



つ 釣鐘は
国分季頼の
銘残す

海老名氏の一族である国分季頼(源季頼)が正応5年(1292)に国分尼寺に寄進したものです。作者は、銘文から鎌倉円覚寺や金沢の称名寺などの釣鐘を手がけた名工・物部国光とされています。



ゆかりの地には擬木柱が
擬木柱(ぎぼくちゅう)は、かるたの読み札が書かれた柱のことで、郷土かるたに詠まれているゆかりの地に建てられているものです。歴史に思いをはせながら、えびな散策はいかがですか？

【所在地】杉久保南4-2-62-1
椿地蔵バス停付近

【所在地】国分南1-25-38
相模国分寺内

※郷土かるたの箱には、ゆかりの地をめぐるコース案内が入っています。

い 今泉
古墳群ある
秋葉山



秋葉山古墳群は、5基の古墳からなる古墳群で、2号墳に秋葉社が祭られていたことから秋葉山と呼ばれ、これが古墳群の名称となりました。2号墳頂上は、標高81.6mで、市内最高峰です。

ろ 六刀碑
武士すてさりて
農となる



江戸時代の初め、中新田に居を構えていた幕府旗本の高木水正清秀。子の政次の代に剛替えとなった際、家臣の6氏はこの地にどまり、近くの森に刀を納めて土着、農業に転じました。これを後に残すため、子孫が建立したのが六刀碑です。

は 長谷川氏
墓石すなりと
浄久寺



浄久寺は、今川義元が仕えた長谷川正長(1536-1572)の子、長谷川正成(1563-1638)が、寛永2年(1625)に門沢橋村を本貫地としたことから、菩提寺として建立されたと伝えられています。

に 尼寺跡に
庚申塔と
ひがん花



天平13年(741)の国分寺建立の詔によって建立された寺院。発掘調査によって金堂跡、経藏跡、鐘楼跡、回廊跡などが見つかり、国指定史跡となっています。

小学生のみんな、集まれ〜！ 「新春ジャンボかるた大会」を開催します

町社会教育課 ☎(235)4925

「郷土かるた」のジャンボ判(縦91cm・横76cm)を取り合いながら、海老名の歴史を楽しく学びます。

かるたを取った方には賞品を進呈するほか、参加者全員に記念品を配布します。また、当日は紙バックを使った工作教室やこま回しの体験も行います。

- ▼日時 1月14日(土)9時〜12時
- ▼会場 杉久保小学校校庭・体育館
- ▼対象・定員 市内在住の小学生と未就学児・先着200人(未就学児は要保護者同伴)
- ▼持ち物 室内履き
- ▼その他 駐車場はありません。徒歩または公共交通機関(バス停「杉久保小学校前」下車)をご利用ください。
- ▼申し込み 1月11日(木)までに、直接または電話で社会教育課へ。



市ホームページ内のインターネット放送局で、動画「郷土かるたの旅」【No82 国分北編】と【No116 門沢橋・中野編】の配信をしています。ぜひご覧ください。
<http://www.ebinafield-itv.jp/>

■■■■ 予防課からのお知らせ ■■■■

～消防に関心がある方はご参加を～
少年消防クラブ員を募集します

☎(231)0968

- ▶対象 市内在住の現小学3年生～中学2年生の男女
- ▶定員 50人程度
- ▶活動期間 4月1日(日)～平成25年3月31日(日)
※原則仕組みのいずれかで、月1回程度の活動
- ▶活動内容 消防施設や資機材を活用した消防活動の体験や、防火・防災に関する知識などの習得をはじめ、市の行事などへの参加など。
- ▶申し込み 1月31日(火)までに、所定の申込用紙に必要事項を記入し、〒243-0411大谷816 予防課へ郵送または持参してください。
※申込用紙は、消防本部・北分署・南分署で配布。また、市ホームページからダウンロードできます。
※申し込み後、2月4日(日)に詳細についての説明会を予定しています。

防災講演会を開催します
「東日本大震災を体験して」

☎(231)0394

東日本大震災で被災し、現在宮城県名取市の仮設住宅で生活している高橋善大自治会長を招き、「3月11日の行動など」「避難所での生活について」「仮設住宅入居後の生活について」などのお話を伺います。入場は無料です。地域での防災対策や、防災意識を高める機会として、ぜひご来場ください。

- ▶日時 1月28日(土)9時30分～11時30分
- ▶会場 文化会館小ホール
- ▶対象 市内在住・在勤の方
- ▶定員 80人程度(定員になり次第締め切り)
- ▶主催 市、自治会連絡協議会
- ▶申し込み 1月4日(水)から、住所・氏名・年齢・電話番号を、直接または電話で予防課へ。

災害時の救助資機材の提供に
関する協定を締結しました

☎(231)0394

「株式会社オグラ(小倉重治代表・海老名市本郷)」と災害協定を締結しました。この協定は、地震などの災害発生時に、同社が所有する各種救助資機材の提供を受けられるものです。これにより、救助資機材が不足した場合でも迅速な救援活動が可能になります。

ことしは、
少年消防クラブも
演技を披露します



▲可搬ポンプ
この可搬ポンプは、平成23年に、財神奈川県消防協会から寄贈されたものです。

ことしの出初式では、昨年4月に発足した「少年消防クラブ」のクラブ員たちが、可搬ポンプの操作を披露します。将来の地域防災を担うクラブ員たちが、日ごろの訓練の成果を頑張って演技しますので、温かい応援をよろしくお願いします。

※少年消防クラブは、「宝くじの助成金」で活動服などの一部を整備し、活発な活動をしています。



1月8日(日)9時30分
新春恒例「消防出初式」を開催します

☎消防総務課(231)0355

新春の風物詩「消防出初式」を、ことしも市役所西側備事広場で開催します。

当日は、消防職員・団員、女性防火推進員、市内事業所の自衛消防隊員による、さまざまな消防演技のほか、長年消防活動に貢献した消防団員の表彰も行います。

また、イベント最後に行われる消防団による一斉放水は、たくさんのお水から多くの水が空高く放たれ迫力満点です。

ことし、年の防火の誓いを新たにするイベントに、ぜひご家族そろってご覧ください。



※午前8時に市内消防分団器具置場のサイレンを鳴らしますので、火災と間違えないようご注意ください。なお、雨天時は中止となります。

消防ポンプ自動車を
宮城県名取市に寄贈

☎消防総務課(231)0921

12月12日、東日本大震災で甚大な被害を受けた宮城県名取市に、消防ポンプ自動車1台を寄贈しました。



▲左から2番目が桑山氏。中央が佐々木名取市長

ポンプ車の寄贈は、ことし6月に開催した「地球のステージ」震災特別編へ」に出演した医師、桑山紀彦氏が両市の橋渡しとなり、実現したものです。

公演中、桑山氏が被災地の現状や消防職員の殉職・消防車両の被災など、同市の被害状況を伝え、後日、桑山氏を通じて内野市長が名取市長を訪ね、消防力の補完に役立てて欲しいとポンプ車提供を提案し、寄贈が決まりました。

なお、このポンプ車は、大気汚染防止法(NOX・PM法)に基づく自動車排出ガス規制により、市内で使用ができません。なにかつなぐことができました。



▲被災状況を伝える様子

平成23年3月11日に発生した東日本大震災の被災地である姉妹都市の宮城県白石市。今なお大地震の爪跡を残しています。
発生から1年を迎えるにあたり、市民の皆さんに防災意識を高めてもらうとともに、復興支援を目的として市民視察を実施します。

海老名市都市間交流協会主催 姉妹都市白石市市民視察の参加者募集

◎ 海老名市都市間交流協会(市民協働課内) ☎(235)4794



▲地震直後の白石市の様子(左:白石市議場 右:白石市街)

日程	3月11日(日)~12日(月)
費用	11,000円/1人
対象	海老名市民および 海老名市都市間交流協会会員 <small>※いずれも18歳以上の方</small>
最低催行人員	45人 <small>※申し込みは2人以上5人まで(1人は不可)</small>
締切	1月20日(金)必着

※出発の3日前よりキャンセル料金がかかります。



東日本大震災復興祈願
海老名の元気を東北へ!

申し込みは、はがきで!

オモテ	ウラ
50 243-0492	①代表者氏名 ②住所(送付先) ③性別 ④生年月日 ⑤電話番号
海老名市 勝瀬175-1	参加者全員の 氏名と②~⑤
海老名市 都市間交流協会	

視察内容	
3/11(日)	・市役所発〔7時〕 ・白石市内視察(被災した白石城、碧水園など) ・小原温泉(旅館かつらや) 宿泊
3/12(月)	・小原温泉発 ・白石市復興支援事業(復興支援バザーへの参加ほか) ・周辺被災地見学 ・市役所着〔20時ごろ〕

海老名市都市間交流協会とは…
宮城県白石市・北海道登別市と海老名市、3市でのトライアングル交流を、行政だけではなく、市民同士による交流を深めるために組織された協会です。

和風揚げの参加者も募集 「えびな風揚げまつり」を開催します

3尺風をはじめとする和風が一斉に揚がり、海老名の空を彩ります。澄み切った青空に優雅に揚がる風を眺めながら、1日をのんびり過ごしてみませんか。

また会場には、軽食などのブースのほか、その場で作れる簡単風教室のコーナー(材料がなくなり次第終了)も用意します。ぜひ、ご家族でお越しください。
▼日時 1月22日(日)10時
▼会場 県立相模三川公園スポーツ



▲えびな風教室の様子



▲和風

◎ 文化スポーツ課 ☎(235)4797

▼内容 「えびな風教室」参加者が作成した3尺和風と、左記募集の一般参加和風を揚げます。

【和風揚げ参加者を募集】
▼対象風 和風(うなり・けんか風は除く)
▼申し込み 住所・氏名・電話番号・風の仕様を、文化スポーツ課へ連絡してください。1月18日(水)締め切り。

市営住宅の入居者を募集します

5年間の期限付き入居となります。収入基準などの申込資格があります。

【募集住宅】いずれも各1戸
・ニューフローラ(子育て世帯)
住所：中野一丁目21番30号
・市営中新田住宅(その他の世帯)
住所：中新田二丁目20番12号

家賃は各住宅ごとに設定。詳細を記載した「募集のしおり」は、1月25日(水)から都市整備課で配布します。
▼申し込み 1月25日(水)~2月3日(金)(土日を除く)に同課へ。
※書類審査後に公開抽選、実態調査を行います。

◎ 都市整備課 ☎(235)9606



「えびなメールサービス」
便利です!

登録は doc2@city.ebi-na.jp
送信 詳しくは市ホームページまたは情報システム課へ。

申込資格

- ①申込者が成人であること。
- ②夫婦または親子を主体とした家族であること(単身者不可)。
- ③継続して1年以上市内に在住または在勤していること。
- ④世帯全員の月収合計額が15万8000円以下(高齢者、障がい者世帯などは21万4000円以下)であること。
- ⑤市税などを滞納していないこと。
- ⑥住宅などの不動産を所有していないこと。
- ⑦現在入居の住宅に明確な困窮理由があること。
- ⑧入居に伴い入居者と連帯する保証人(一人)がいること。
- ⑨世帯全員暴力団構成員、準構成員でないこと。
- ⑩ほかの居住者と円滑な共同生活ができ、市営住宅条例などを遵守できること。

子育て世帯とは…	高校生以下の子どもがおり、満50歳未満の親がいる世帯
その他の世帯とは…	子育て世帯以外の世帯

教育委員長に 難波淳一氏を選出しました



▲難波淳一氏

教育委員会は、12月臨時会にお

「認知症講演会 in えびな」を開催します

園 教育総務課 ☎(235)4916
 いて、委員長の任期満了(平成23年12月12日)に伴い、次期委員長に難波淳一氏(国分南在住、64歳)を選出しました。
 任期は平成24年12月12日までの1年間です。
 また、委員長職務代理者に海野恵子氏を指定しました。

園 高齢介護課 ☎(235)4950

認知症について、正しい知識をもち、認知症の人や家族を支え、誰もが安心して暮らすことのできる地域づくりを目指して講演会を開催します。

▼日時 1月31日(火)14時～16時(受け付けは13時30分)

▼会場 市役所401会議室

▼定員 先着150人

▼講師 川崎幸クリニックス院長・杉山孝博氏、海老名市介護者の会・市川ひろ子氏

▼費用 無料

▼申し込み 1月4日(水)から、直接または電話で高齢介護課へ。

広報えびな録音版 障がい者手帳(視覚)をお持ちの希望の方にお送りします
 園 市社会福祉協議会 ☎(235)0220

「家族教室」のご案内 〈統合失調症の理解と再発予防〉

園 障がい福祉課 ☎(235)4812

同じ立場の家族同士、みんなで悩みや困り事について語りませんか。一日だけの参加も可能です。

▼対象・定員 統合失調症の方の家族・30人

▼共催 厚木保健福祉事務所

▼申し込み 直接または電話で、障がい福祉課へ。

	日時・会場	内容	講師
第1回	2月8日(水) 13時30分～15時30分 市役所附属棟C会議室	・こころの病気の理解と治療 ～統合失調症について～	県精神保健福祉センター 医師・川本絵理氏
第2回	2月13日(月) 13時30分～15時30分 市役所附属棟D会議室	・お薬と上手に付き合うために ～こころの病気と薬の関係～ ・グループワーク	ヤマグチ薬局本厚木店 管理薬剤師・中田安彦氏
第3回	2月24日(金) 13時30分～15時30分 市役所附属棟B会議室	・家族のこころや健康 ・当事者と当事者家族の話	相模原こころの相談室 精神保健福祉士・若林菊雄氏 当事者の立場の方
第4回	2月29日(水) 10時～14時 各施設 (市役所集合・解散)	・施設見学 海老名市・座間市内の地域活動支援センター、相談支援事業所、就労継続支援B型事業所など ※途中昼食あり(自己負担)	各施設担当者
第5回	3月6日(火) 13時30分～15時30分 市役所401会議室	・福祉制度について ・就労支援について	市障がい福祉課保健師 市保険年金課職員 就労援助センター「ほむ」職員

海老名むかしばなし

りゅうとう まつ 竜灯の松

園分に「お観音さま」とも「水堂」ともよばれている清水寺があります。現在は、龍峰寺と一緒になっています。この清水寺の仁王門の前に今から百年ぐらい前まで大きな素晴らしい松がそびえ立って

いました。「竜灯の松」と呼ばれたこの松にまつわる話を紹介します。

清水寺からそれほど遠くない所に目久尻川をせきとめてつくられた滝がありました。この滝に一匹の竜が住んでい



海老名の民話を元にした、むかしばなしを紹介いたします。市の歴史や土地にまつわる伝説などを通して、海老名をより身近に感じていただきたいと思います。お子さんでも読みやすいよう、漢

ました。竜は夜になると清水寺に行き、大きな松の一番高いところに、仏様の教えをしめす明かりをあげて、お観音様につかえていました。村人は、毎夜この松にあがる明かりを見て、喜び、この松を「竜灯の松」と呼んで大切にしました。竜灯とは、竜の灯という意味です。

ある年のことです。茅ヶ崎の漁師が漁に出たところ、天気が急に変わり大あらしになってしまいました。舟は沖へ沖へと流されていくので、漁師は一生懸命こいで陸地に戻ろうとするのですが、自然の力にはかないません。そのうちどうとう夜になつてしまいい、どの方向に舟をこいでいったらよいかわからなくなりました。漁師はこ

ぎ疲れて舟の中に倒れてしまいました。

すると夢の中に、日ごろ信仰していた水堂の観音様がお姿を現され、「わたしがあなたを助けてあげます。この松の明かりを目指して、こいできなさい」と竜灯の松を示しました。ぱつと目をさました漁師は、ありがたい観音様の教えだ、と勇気を振るい起こして、はるか北に見える竜灯の松を目指してこいでゆき、陸地につくことができました。

今は竜灯の松のあとがありませんが、竜灯の松をえがいた大きな絵馬や記念碑が残っています。

(二)園もえびなむかしばなし第一集より

**パパは力持ち！
一緒に遊んでいい汗流そう**
☎ 保健相談センター ☎ (235) 7880

☎ 1月21日(土) 10時～11時30分
☎ 保健相談センター 3階 2歳から就学前の幼児とその父親(定)先着30組 ☎ 無料 ☎ 健康手帳(お持ちの方)、飲み物、室内履き ☎ 直接または電話で保健相談センターへ。

相模七福神ウオーキングツアー
☎ 海老名市観光協会 ☎ (231) 5865

海老名・座間両市内の「相模七福神」ゆかりの寺院を、ガイドの説明を聞きながら訪ね歩きます。(行程約12km)
☎ 1月29日(日) 9時～16時 定先着25人 費500円 持 昼食 ☎ 1月16日(月)までに、直接または電話で市観光協会(海老名商工会議所内)へ。

**販売してます！
えび〜にゃグッズ**



市役所地下売店で各種えび〜にゃグッズを販売しています。

- ・ピンバッジ …100円
- ・シールセット …100円
- ・マスコット鈴 …200円

- ・えび〜にゃパーカ(サイズ:130cm・150cm 色:グリーン・ピンク) …1,500円
- ・記念切手「えび〜にゃ季節バージョン」(80円切手シート) …1,200円
- ・記念切手「えび〜にゃとゆかいな仲間達」(50円切手シート) …900円

☎ 政策事業推進課 ☎ (235) 4635

**「みんなのポニー」
CD(500円)も販売中です。**

**「脳いきいき教室(4日間コース)」
～飾り巻きずし作り&ウオーキング～**
☎ 高齢介護課 ☎ (235) 4950

☎ 2月8日・15日・22日・29日(休) 10時～12時30分 ☎ 杉久保コミセン 対市内在住の65歳以上の方 ☎ 先着20人 費2,000円(食材費) ☎ 1月4日(休)から、直接または電話で高齢介護課へ。

**「高齢者生きがい教室(4日連続)」
パソコン教室(初心者対象)**
☎ 高齢介護課 ☎ (235) 4950

市シルバー人材センター ☎ (237) 3001

☎ 2月14日(火)～17日(金) 10時～12時、Bコース/13時30分～15時30分 ☎ 高齢者いきがい会館 対市内在住の60歳以上で全日程受講できる方 ☎ 定20人(初めての方優先。定員を超えた場合は抽選) ☎ 無料 ☎ 1人1コースのみ。複数の申し込みは無効 ☎ 往復はがき(1人1枚)に教室名、希望コース、住所、氏名、年齢、電話番号を明記し、〒234-0410杉久保北2-3-4 高齢者生きがい会館へ。1月16日(月)消印有効。

「武道始め式」を開催します
☎ 文化スポーツ課 ☎ (235) 4927

市内の剣道連盟・弓道協会・空手道連盟・少林寺拳法協会・柔道協会・太極拳協会加盟の、子どもから大人まで大勢の演武者による迫力ある演武を、歴史ある相模国分寺跡地で披露します。ぜひ、ご覧ください。

☎ 1月7日(土) 10時～13時 ☎ 相模国分寺跡(雨天時は海老名運動公園総合体育館) ☎ 武道始め式実行委員会

「駅伝大会」を開催します
☎ 文化スポーツ課 ☎ (235) 4927

海老名運動公園陸上競技場から、中野ふれあい広場までの区間で駅伝大会を開催します。車を運転する方は、路上駐車をせず、コース上の選手の安全確保にご協力ください。

☎ 1月15日(日) 9時スタート・10時30分ごろまでにゴール予定

選手たちに応援をお願いします

有馬図書館「定例映画会」
☎ 有馬図書館 ☎ (238) 4646

☎ ① 1月14日(土) 10時30分～11時
② 1月21日(土) 10時30分～11時05分 ☎ ①「14ひきのさむいふゆ」
②「気球に乗った腹ぺこワニとカエル」ほか4作品

**中小企業事業資金等
利子補給金を交付します**
☎ 商工課 ☎ (235) 4843

▶対象融資 景気対策特別融資(神奈川県融資)、マル経融資
▶補助率 借入金3,000万円以下の範囲内(マル経融資は、1,000万円以下の範囲内)で平成23年1～12月の間に金融機関に支払った利子額の50%以内 ☎ 1月31日(火)までに、商工課で配布の申請書を同課へ提出。

**えびな市民活動サポートセンター
非常勤業務嘱託員を募集します**
☎ 市民協働課 ☎ (235) 4794

☎ 市内在住で20歳以上の健康な方 ☎ 3人 ☎ 4月1日～平成25年3月31日(休)勤務は3日に1回程度。9時30分～16時または16時～21時30分のローテーション制。報酬は月額5,460円 ☎ 1月4日(火)～31日(火)に、市民協働課で配布の応募用紙を同課へ提出。

**届いていますか
「学校指定通知書」**
☎ 学校教育課 ☎ (235) 4918

4月に小中学校へ入学する方へ「学校指定通知書」を発送しました。保護者説明会、通知書に記載のとおりとなりますので、当日欠席の方は、直接指定の学校へ連絡してください。また、住所変更や、国立・私立小中学校へ入学するなど、通知書の内容に変更のある方や、通知書が届いていない方は学校教育課までご連絡ください。

**「ボランティア入門講座」
筆記通訳(全5回)**
☎ 社会福祉協議会 ☎ (235) 0220

☎ 1月20日～2月17日の毎(金) 10時～12時 ※終了後、希望者対象の基礎講座2回あり ☎ 保健相談センター ☎ 定20人 ☎ 無料 ☎ 1月18日(火)までに、電話で社会福祉協議会へ。

**母子・父子家庭に
住宅手当を支給します**
☎ 子育て支援課 ☎ (235) 4823

☎ 1月末日現在、市内に1年以上居住しており、20歳未満の子を養育し、月額2万円を超える家賃を支払っている母子・父子家庭の方(所得制限あり) ☎ 1月31日(火)までに、子育て支援課へ。必要書類などの詳細は、お問い合わせください。

**子育てを支援するボランティア
活動に参加してみませんか**
☎ 子育て支援センター ☎ (233) 6161

子育て支援に熱意をもって、ボランティア活動ができる方を募集します。(報酬はありません) ☎ 地域の子育てサロンや広場の運営サポート、子育て支援センター事業のサポートなど ☎ 1月10日(火)から同センターで配布する所定申込書を、2月末日までに提出してください。

**がん検診推進事業実施中
～無料クーポン対象の方へお知らせ～**
☎ 保健相談センター ☎ (235) 7880

子宮頸がん・乳がん・大腸がんの無料クーポン券を対象の方に送付しています。検診未受診の方は、早めに受診してください。詳細は、無料クーポン券に同封の案内をご覧ください。

経済センサス - 活動調査にご協力ください
☎ 情報システム課 ☎ (235) 4698

平成24年2月1日を調査期日として、全国一斉に総務省・経済産業省所管の経済センサス - 活動調査を実施します。
この調査は、全国すべての事業所を対象に経済活動の実態を明らかにする調査で、「経済の国勢調査」といえるものです。
また、我が国における産業構造を包括的に明らかにすることを目的とする政府の重要な調査(統計法に基づく基幹統計調査)であり、調査結果は、国の各種行政施策をはじめ、地域の産業振興や商店街の活性化などの地域行政のための基礎資料として利活用されます。
1月の中旬以降、県知事が任命した調査員が支社などのない事業所や新設された事業所に伺い調査票を配布・回収します。調査票に記入いただいた内容は、統計法に基づき統計作成以外の目的には一切使用されませんので、皆さんのご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。



記号一覧	☎日時	🕒時間
☎場所	☎対象	☎定員
☎内容	☎講師	☎費用
☎持物	☎その他	
☎期間	☎任期	☎条件
☎主催	☎ホームページ	☎Eメール
☎お問い合わせ	☎申し込み	

申請はお早めに！戦後強制抑留者特別給付金
☎ 福祉総務課 ☎ (235) 4820

シベリア戦後強制抑留者に対する特別給付金を支給しています。☎ 平成22年6月16日時点で、日本国籍を有する方(以降に亡くなった方の相続人も請求可) ☎ 3月31日(土) ☎ (独)平和祈念事業特別基金 ☎ (☎0570・059・204)へ。

都市計画案の縦覧について
☎ 都市計画課 ☎ (235) 9391

「横浜伊勢原線沿道東地区地区計画の決定」、「特別業務地区の変更」に係る都市計画案の縦覧を行います。
☎ 1月10日(火)～24日(火) 8時30分～17時15分(土(日)除く) ☎ 縦覧場所、意見書提出先は都市計画課。



もしもの時に役立つ
連絡先をまとめました。
お手元に置いていただき、
活用してください。

【海老名市役所】

☎(231)2111

【海老名警察署】

☎(232)0110

【海老名市消防署】

☎(231)0355

【海老名市消防署北分署】

☎(231)5510

【海老名市消防署南分署】

☎(238)0181

ご活用
ください

防災行政無線放送 音声ガイド

☎ 予防課 ☎(231)0394

一般加入電話および携帯電話から

☎0180-994-050

NTTコミュニケーションズが提供するテレドームを利用し、防災行政無線放送を音声案内する有料サービスを始めました。防災行政無線で放送した最新の内容が流れます。なお、IP電話や光回線電話でのご利用はできませんので、ご了承ください。

●休日・夜間の急患診療●

【座間・綾瀬・海老名小児救急医療センター】

座間市緑ヶ丘1-1-3

☎(255)9933

【海老名市急患診療所・休日歯科診療室】

海老名市さつき町41番地

☎(231)1912 (内科)

☎(231)1939 (歯科)

編集後記

「広報」えびながA4判になって半年が過ぎ、初めての新年を迎えました。これからも、いかに効果的に必要な情報を伝えるかを考慮しながら編集し、市民の皆さんに親しまれ、分かりやすい、読みやすい誌面づくりに取り組んでいきます。「ずっと住み続けたいまちえびな」と感じていただけるように。(と)

今月の納税・納付

〈納期限 1月31日(火)〉

- ◆市県民税/普通徴収[4期]
- ◆国民健康保険税[8期]
- ◆清掃手数料/会社等[12月分]
- ◆下水道受益者負担金[4期]
- ◆市営住宅使用料[1月分]
- ◆保育所保育料[1月分]
- ◆介護保険料[8期]
- ◆後期高齢者医療保険料[7期]

●人口

128,164人

男：64,602人

女：63,562人

●世帯数

51,169世帯

(平成23年12月1日現在)

〈表紙の写真〉



風の写真は、本郷地域の風作り仲間の集まりである「下河内風の会」から提供していただいたものです。